

快適な暮らし、 こちよいい毎日を支えたい。

エアコンなどの空調設備、事業に欠かせない冷凍機などの低温・環境制御機器、IH機器をはじめとした住宅設備。

新潟日立では暮らしに密接した設備や機器の販売、設計・施工、保守・サービスを通して、最新鋭の技術とスキルをもとに、地域のお客様の“こちよいい暮らし”をトータルでサポートしています。



どんなところで活躍しているの？

業務用設備を通して、ビジネスシーンを快適に！

新潟日立の空調・冷凍冷蔵設備などの業務用設備は主にビジネスシーンで幅広く活躍しています。商品の鮮度管理が必要とされるスーパーやコンビニ等の商業施設、従業員が快適に働く場でもあるオフィスや工場、病院や老人ホーム等の医療・介護施設など様々なシーンで重宝されています。



スーパー・コンビニ



オフィス・工場



手術室



身近な家電に付加価値を付け、 より良いこちよさを提案

台所にはIHクッキングヒーター、お風呂場には大気熱と割安な深夜電力を利用してお湯を沸かす省エネ効果が大きいエコキュートからリビングのエアコン、キッチンの給湯器と、日立の家電は身近な暮らしの中でも活躍しています。

新潟日立の強み・特徴

IoTソリューションを通じて、「モノ売り」から「コト売り」へ

新潟日立ではIoTソリューションの活用にも力を入れています。最近では、データとAIを活用し空調・冷凍機器の安定稼働を支える遠隔監視サービス等を開始。常時使用電力を予測し、空調機器を制御することで電気料金の削減を達成するなど、お客様にもご好評いただいています。



販売、設計・施工、保守・サービスの トータル・エンジニアリング企業

営業部門がお客様のニーズに合わせて最適なソリューションを提案することにより、提案後は保守・サービス部門が機器の定期メンテナンスや緊急のトラブル対応を担当。設計・施工部門ではBtoBで設計から施工を行い、お客様の大切な設備を3部門が連携しながら守り、長期的な信頼関係を築いていきます。



新潟日立ってどんな会社？



入社後の研修制度について

入社後の研修

営業職の方は営業研修、技術職の方は技術研修など、それぞれの職種に応じた研修を受講します。また、静岡県にある日立グループの工場では1週間ほどの集中的な技術研修を受けて、実際の機器に触れながら、エアコンなどの機器の仕組みを学びます。



OJT研修

入社後の研修を経た後は、一定期間各部門を回ります。部門ごとの仕事について学ぶことで、製品や技術の知識をより深めていきます。各部門の研修を終えた後は、施工部門に一定期間配属され、先輩社員によるOJTを中心に、施工現場での仕事を通して専門的な知識を習得します。

私たち新潟日立は、新潟の快適な暮らしに寄り添い、地域に根差して働くことがモットー。製品や機器について学ぶ研修や教育制度を数多く設け、上司や先輩が手厚くフォローしながら社員一人ひとりの成長を支えます。



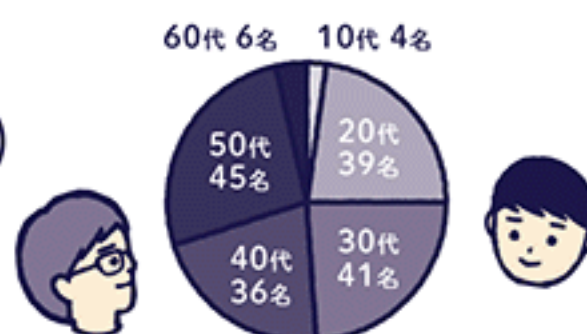
数字で見る“新潟日立”

社員の男女の割合



社員の平均年齢

39.6歳



年間休日数

126日



年間育児休業取得率

男性・取得実績あり
女性100%



年間有給休暇平均取得日数・取得率

17.7日/人(74%)

入社初年度から24日間付与！法定よりも多い日数となっており、仕事とプライベートの両立を積極的に支援！

2023年度実績

“新潟日立”の福利厚生

社宅制度

社員が安心して働けるよう、会社が物件を借り上げて社宅として提供。社宅の家賃の大半は会社が負担し、社員は一部のみ負担する形になっています。

住宅手当・家族手当

社員が結婚してから、住宅が必要になった場合は、住宅手当として最大で月額4万円まで家賃を補助しています。また、家族手当は扶養一人につき月4,000円を補助しています。

別居手当・帰宅交通費

転勤などで家族を残して単身赴任となった場合は、月額4.2万円を支給。単身赴任先から自宅へ帰宅する際の交通費も援助し、社員と家族をサポートします。



若手からベテランまで幅広い年代がそろい、職場は明るく何でも話しやすい雰囲気と社員からも評判です。また、充実した福利厚生など、一人ひとりが長く安心して働くための環境を整えています。



こちよい暮らしと未来を 支える、3つのチームと仕事。

暮らしに欠かせない空調設備や冷凍冷蔵設備。それを支えるのが、新潟日立の設計・施工、営業、保守・サービスの 3つのチーム。日々技術力とサービスに磨きをかける3人の先輩社員に仕事内容ややりがいを尋ねました。

設計・施工

「快適さ」を
とことん追求できる
のが魅力！

施設本部
工事部
宗形 琉

2018年新卒入社。
高校時代に学んだ
建築設備の知識を
生かしたいと入社。

日々アップデートできる仕事

新築・改修の設備工事の施工管理を行っています。現在は-30度の冷凍倉庫の入れ替えを行うなど、比較的規模の大きい特殊空調を担当しています。仕事では施工図を書いたり、配管の保温材の厚みを計算したりと、一つとして同じ仕事はなく日々勉強。でも、それが楽しいですね。自分の知識やノウハウが蓄積していくのを実感しています。



自分なりのアイデアや工夫を生かす

人が快適に過ごせる環境づくりに関わることがやりがいです！特殊な環境下で求められる工夫や、現場ごとに課題解決へ向けたアイデアを出すことも面白いですし、それが形になった時の達成感はひとしおです。お客様やサプライヤーさんに感謝されることも励みになっています。



製品の販促活動で「快適」を提案！

空調機器の提案、販売サービス・取り付けなどが主な仕事です。新製品が出れば、お客様のもとへ足を運び、製品の訴求活動や見積もり作成など、受注から納品までトータルで行っています。官公庁の入札案件などでは大型案件などもあり、規模の大きな案件から個人規模の案件まで幅広く携わっています。



誰かの「快適」を日々支えて

以前、老人ホームの空調入れ替え工事の際、実際に現場にお邪魔したところ、施設の方から「助かったよ」とお声をかけていただいたことがありました。自分の仕事が誰かの役に立っていることが実感できた瞬間でした。



機器営業本部
新潟営業部
田村 大樹

2018年新卒入社。
大学卒業後に
新潟で役立つ仕事が
したいとUターン。

より良い
製品・サービスで
快適を提案！



保守・サービス

BtoCで
お客様の「快適」を
サポート！

サービス
エンジニアリング本部
新潟SE部
高杉 翼

2013年新卒入社。
工業高校時代には
電気科で学ぶ。

幅広い顧客、あらゆるニーズに対応

お客様から直接修理の依頼をいただいたり、販売店さんからの定期点検の依頼など、空調機器のメンテナンス、整備を担当しています。お客様は一般のご家庭から、マンションや病院、工場など幅広く、休日や夜間も修理や点検に対応することもあります。お客様から直接感謝の言葉をいただけるのが励みになっています！



お客様の喜ぶ姿がやりがいに

お客様がとても困った状況にある中で駆け付ける仕事であるため、製品知識や対応力が求められます。時には思うように修理ができないこともありますが、トラブル対応で無事に修理が完了すると、お客様が安堵された姿にこちらもほっとします。



新潟日立の先輩社員、 それぞれの「快適」を語る！

設計・施工、保守・サービス、営業の3部門に
所属する3人の先輩社員。
年齢も社歴も異なる3人が、入社のきっかけから
仕事のやりがい、社内の雰囲気について
赤裸々に語ります。

保守・サービス
高杉

◎入社のきっかけは？

宗形 高校で空調について学ぶ機会があり、もっと深く知りたいと思ったことが入社のきっかけです。空調について学べる会社で仕事がしたいと先生に相談をしたところ、新潟日立を紹介されました。同じ高校の先輩が働いていたことも、心強かったです。

田村 私は県外の大学卒業後、地元の新潟で就職したいと考えていました。インフラ系の仕事に就きたいと思い、新潟日立の企業説明会に参加したところ、優れた技術力で快適な環境づくりに貢献できる会社だと感じ、ここなら自分の力を発揮できるとして入社を決めました。

高杉 私は高校にきていた求人票で新潟日立を見つけたのがきっかけです。先生からの勧めもありましたし、空調メンテナンスの仕事に興味を持ち入社を決意しました。電気科で学んだことを生かせることも入社の決め手となりました。

設計・施工
宗形

営業
田村

◎各部門の仕事・連携は？

田村 営業部門はお客様のニーズに合わせて最適な空調設備や機器を提案し、受注につなげるのが仕事です。受注後は製品を納品したり、設計・施工部門に引き継ぎ、施工を任せます。工事が完了したら、今度は保守・サービス部門にバトンタッチし、アフターフォローを担当いただきます。

宗形 設計・施工部門はお客様から直接工事のご依頼をいただくことも多く、施工図の作成から施工管理までを担当します。工事後の試運転については、保守・サービス部門へバトンタッチ。保守・サービス部門はメンテナンス・保守のプロ集団。正常に動作するか、不具合はないか、迅速丁寧に調べてくれる心強い存在です。

高杉 当社が納品した製品の定期点検などを行って性能を維持することはもちろん、何か不具合が生じた際には速やかに対応するのが、保守・サービス部門の業務です。修理の際は、納入時の情報を営業部門や設計・施工部門から引き継いで参考にすることもあります。お客様からの問い合わせに直接対応することも多い部門ですね。

◎社内の雰囲気はどう？

宗形 営業部門はお客様からの電話にもいつも丁寧に対応をしていて、元気な声が飛び交っているよね！社内では和気あいあいと笑い声が絶えないこともあれば、休憩中はゆっくりしたりもしていて、ON・OFFのメリハリがしっかりしている印象です。

田村 営業部門は確かにそうかもね。設計・施工部門は上司と部下の距離が近く、コミュニケーションが活発です。保守・サービス部門も仕事の内容で悩んだ時も上司に相談しやすいとよく聞きます。現場の仕事は大変だけど、支え合ってやっているなと感じます。

高杉 私がいる保守・サービス部門は、すごく自由な雰囲気、みんな楽しそうに仕事をしていますね。それに、部門内の交流も活発で、年齢に関係なく仲良くなれるのがいいと思っています。上の人とも一緒に飲みに行ったりできる環境なので、働きやすいなと思います。

田村 どの部門も、上司に相談しやすいのは魅力ですね！

宗形 あと、部門が違ってもコミュニケーションが取れるのは、仕事をする上ですごくプラスだと思います。

高杉 服装規定とかは部門によって違うけど、それぞれの部門に合った感じになっているから、そういうところも含めて、バランスが取れているのかもしれない。つまり、社内の居心地は良く、「快適」ってことです(笑)。



お客さまとの縁を大切に、
地域社会の笑顔のために
クリーンな空気とグリーンな未来を。
空調ソリューションでサステナブルな
社会を実現します。

NIIGATA HITACHI
RECRUITING GUIDE

